

令和3年度公共事業の再評価に対する意見募集の結果について

1 意見募集期間

令和3年7月19日（月）～令和3年8月18日（水） 31日間

2 意見の送付方法 郵送、FAX、電子メール

3 資料の閲覧（委員会資料と同じ（資料1、2））

（1）県民サービスセンター等での閲覧

・県庁内

県民サービスセンター（県庁東館2階）、交通基盤部建設政策課（本館2階）

（2）静岡県ホームページ

4 意見募集結果（25件）

（1）意見の提出状況

番号	事業箇所名	件数	備 考
04	一般県道富士由比線 （新々富士川橋）	17	・早期完成を望む意見 ・周辺道路の整備を要望する意見 ・必要な交通安全対策を望む意見
06	二級河川太田川 （太田川下流工区）	2	・早期完成を望む意見
12	芋堀寺沢	1	・早期完成を望む意見
13	土井戸南沢	1	・事業継続を要望する意見
23	御前崎港海岸	2	・早期完成を望む意見
27	J R 東海道本線・J R 御殿場 線（沼津駅付近連続立体交差 事業）	2	・事業の継続を要望する意見 ・事業進捗の最新状況など、市民・ 県民へ情報提供を望む意見
	合計	25	

（2）提出された意見

別紙のとおり。

5 意見に対する対応

（1）提出された意見に対する県の考え方を別紙のとおり取りまとめた。

（2）本資料については、県のHP等により公表する。

令和3年度 公共事業の再評価に関する県民意見

番号	事業No.	事業名	箇所名	ご意見	意見に対する県の考え方
1	4	道路改良事業	一般県道 富士由比線 (新々富士川橋)	平成14年度に着手された長い期間の事業であるが、東側半分の上部工が架けられ、令和5年度の供用開始が公表されるなど、地域の期待が高まっている。 大正13年に完成した富士川橋周辺の渋滞は著しく、補強や補修が行われているが、南海トラフ巨大地震が懸念されていることから、新々富士川橋の重要性は高く、1日も早い完成が望まれている。	当該道路の整備により災害に強い富士川東西地域間の道路網が形成されることから、早期完成を目指して事業を推進します。
2	4	道路改良事業	一般県道 富士由比線 (新々富士川橋)	富士市内の一般道として一級河川富士川に架かる橋は、現在、富士川橋（県道）と新々富士川橋（国道1号）の2橋しかありません。そのため、交通量も多いことから通勤時の交通渋滞が著しく、非常に不便です。また、南海トラフ地震など、今後起こり得る自然災害のための緊急輸送路としても、新々富士川橋の早期完成を強く願います。	当該道路の整備によりルートの選択肢が増え、交通渋滞の緩和や移動時間の短縮などの効果が期待されるとともに、災害に強い富士川東西地域間の道路網が形成されることから、早期完成を目指して事業を推進します。
3	4	道路改良事業	一般県道 富士由比線 (新々富士川橋)	新々富士川橋の事業は、富士由比線の富士川橋における渋滞緩和につながる良い事業であるため継続してほしい。 ただ、新々富士川橋へつながる周辺道路（鷹岡柚木線）の整備が不十分であると感じる。 新々富士川橋が完成すればより多くの車両が集まり、周辺道路が混雑すると思われるため、鷹岡柚木線の拡幅工事も併せてお願いしたい。	当該道路の整備によりルートの選択肢が増え、交通渋滞の緩和や移動時間の短縮などの効果が期待されることから、早期完成を目指して事業を推進します。 周辺道路の鷹岡柚木線の整備についても一部区間では整備を行っており、引き続き事業を推進します。
4	4	道路改良事業	一般県道 富士由比線 (新々富士川橋)	朝夕の通勤時間帯に発生する、富士川橋の慢性的な渋滞を解消する有効な施設となると思われます。また、芝川方面から富士市街地へ行きやすくなること、富士市街地方面からは東名高速道路へのアクセスが良くなる等の経済的効果も考えられます。 早期の供用開始を希望します。 供用開始に当たっては、市街地に向かう市街地内道路整備、住宅地や学校施設への安全対策、騒音対策、各戸への進入口確保についてのご配慮もお願いいたします。	当該道路の整備によりルートの選択肢が増え、交通渋滞の緩和や移動時間の短縮などの効果が期待されるため、早期完成を目指して事業を推進します。 また、新々富士川橋周辺の市道についても、富士市と連携して整備を進めており、引き続き事業を推進します。 騒音対策については、車道舗装を騒音低減効果のある排水性舗装による施工を計画しております。また、供用後に交通量や騒音等の調査を行い、遮音壁等の設置を検討します。 各戸への進入口確保については、沿道利用者と調整しながら工事を進めます。
5	4	道路改良事業	一般県道 富士由比線 (新々富士川橋)	富士川の横断にはいつも時間を要しているため新々富士川橋の開通による渋滞緩和には大変期待しております。早期完成をお願いします。 また、ここまできての事業中止はないと思いますが今回の再評価により事業中止とならないようお願いいたします。	当該道路の整備によりルートの選択肢が増え、交通渋滞の緩和や移動時間の短縮などの効果が期待されるため、早期完成を目指して事業を推進します。
6	4	道路改良事業	一般県道 富士由比線 (新々富士川橋)	富士川楽座から、新しい橋を見ることが出来ます。まだ半分しか出来ていませんがスマートな橋で、富士山や富士川とマッチし、富士市の新しい景観観光スポットになるのではないかと、期待しています。橋に写真撮影できる空間やベンチ等があると、なお良いと思います。	橋梁部に整備される自転車歩行者道にはベンチ等の設置はできませんが、幅員は4.0mであり自転車及び歩行者が相互通行可能な幅員であるため、人が立ち止まっても十分な通行空間が確保できるものと考えております。
7	4	道路改良事業	一般県道 富士由比線 (新々富士川橋)	新々富士川橋の開通は、大変喜ばしいことである。 ただ、車の通行量が多くなることに伴う騒音問題が、懸念材料として生じる可能性がある。防音用の壁で十分な効果が期待できるのか、もし効果が薄い場合は、何か手立てを考えているのか、その点をしっかり提示していただきたい。	当該道路の整備によりルートの選択肢が増え、交通渋滞の緩和や移動時間の短縮などの効果が期待されるため、早期完成を目指して事業を推進します。 騒音対策については、車道舗装を騒音低減効果のある排水性舗装による施工を計画しております。また、供用後に交通量や騒音等の調査を行い、遮音壁等の設置を検討します。

番号	事業No.	事業名	箇所名	ご意見	意見に対する県の考え方
8	4	道路改良事業	一般県道 富士由比線 (新々富士川橋)	近年、多発している集中豪雨や台風などの自然災害は、発生する場所や規模共に想定外の状況が多く、有事の際は富士川橋や新富士川橋の混雑が予想される。また、災害時の交通基盤だけでなく救急・救命活動や支援物資の輸送等のための重要な道路網としてや、平常時・災害時を問わず安定的な物流を確保する重要な道路輸送網として期待できる。よって、地域が安心できる災害に強い道路の早期の完成を願う。	当該道路の整備によりルートを選択肢が増え、交通渋滞の緩和や移動時間の短縮などの効果が期待されるとともに、災害に強い富士川東西地域間の道路網が形成されることから、早期完成を目指して事業を推進します。
9	4	道路改良事業	一般県道 富士由比線 (新々富士川橋)	現在、富士市には富士川を渡る橋が2本あり、そのうち富士由比線の富士川橋については、大変混雑しております。新々富士川橋が完成されると、富士由比線周辺に関しては、県道のみならず、周辺市道の渋滞緩和も期待できると思います。事業を継続し、早期完成を望みます。	当該道路の整備によりルートを選択肢が増え、交通渋滞の緩和や移動時間の短縮などの効果が期待されることから、早期完成を目指して事業を推進します。
10	4	道路改良事業	一般県道 富士由比線 (新々富士川橋)	旧富士川町と旧富士市を結ぶ生活道路橋は富士川橋と新富士川橋の2橋だけで、富士川橋は大正13年建設の古い橋です。富士川橋の現状は朝夕の通勤時間帯の慢性的な交通渋滞の発生、貨物車両の大型化に伴い幅員も狭く橋梁の構造上通行に支障をきたしております。その上建設年次も古いため災害時に落橋等の危険も高く、分断で物資輸送機能が確保出来るのか心配であります。新々富士川橋の整備により、富士川橋の渋滞解消、災害時の緊急輸送路的な役目、山梨県峡南地域との産業経済交流を果たすものと期待します。このため、早期完成を切に要望します。	当該道路の整備によりルートを選択肢が増え、交通渋滞の緩和や移動時間の短縮などの効果が期待されるとともに、災害に強い富士川東西地域間の道路網が形成されることから、早期完成を目指して事業を推進します。
11	4	道路改良事業	一般県道 富士由比線 (新々富士川橋)	富士川橋の慢性的な交通渋滞の解消が見込まれる。また、富士川スマートインターへのアクセスが向上するため、早期に開通を望みます。	当該道路の整備によりルートを選択肢が増え、交通渋滞の緩和や移動時間の短縮などの効果が期待されることから、早期完成を目指して事業を推進します。
12	4	道路改良事業	一般県道 富士由比線 (新々富士川橋)	新々富士川橋の開通により、近隣市町とのアクセス向上が図られ、観光・物流、様々な角度から、富士市に利益をもたらすと考えられるため、早期開通を期待しています。	当該道路の整備によりルートを選択肢が増え、交通渋滞の緩和や移動時間の短縮などの効果が期待されることから、早期完成を目指して事業を推進します。
13	4	道路改良事業	一般県道 富士由比線 (新々富士川橋)	現在の富士川橋は、特に通勤帰宅時間の渋滞がひどいため、早期に新々富士川橋が開通することを期待しています。	当該道路の整備によりルートを選択肢が増え、交通渋滞の緩和や移動時間の短縮などの効果が期待されることから、早期完成を目指して事業を推進します。
14	4	道路改良事業	一般県道 富士由比線 (新々富士川橋)	平日朝晩の通勤時を始め、週末及び祝日は終日混雑しているため、新たな橋の開通は、混雑の緩和に期待できるので、早期の完成を望みます。	当該道路の整備によりルートを選択肢が増え、交通渋滞の緩和や移動時間の短縮などの効果が期待されることから、早期完成を目指して事業を推進します。
15	4	道路改良事業	一般県道 富士由比線 (新々富士川橋)	旧富士川町出身の小生にとって、富士川に架かる三番目の橋に期待を寄せています。投資効果としては、①松野地区と中之郷地区との交流、②公共交通の定時制確保、③企業の活性化、④防災機能の強化の4つの記載がありますが、観光的なメリットや山梨県との交流など、もっと広域的なメリットが考えられると思います。大きな視点でこの橋を評価していただけるとありがたいです。これらの項目が便益効果であり、数値的な効果として示されることを期待します。	当該道路の整備によりルートを選択肢が増え、交通渋滞の緩和や移動時間の短縮などの効果が期待されます。また、当該道路の整備効果により、観光や山梨県との交流の促進にもつながると考えられることから、早期完成を目指して事業を推進します。

番号	事業No.	事業名	箇所名	ご意見	意見に対する県の考え方
16	4	道路改良事業	一般県道 富士由比線 (新々富士川橋)	<p>現在は富士市を離れて暮らしておりますが、かつて富士市に住んでいたころは旧東海道の渋滞に悩まされていたものでした。</p> <p>橋の整備により移動時間が大幅に短縮される見込みとのことで、地域からの期待は大変大きいものと思います。整備後にも、交通量や混雑度などを調査して頂き、新々富士川橋の整備効果を一般にPRして頂けると嬉しいです。</p> <p>また、素人考えですが、富士川橋と新々富士川橋を結ぶ南北の道路の交通量が増えるのではないかと心配しています。特に事故が多い道路ではなかったと思いますが、小中学校等も道路沿いにありますので、必要な交通安全対策も併せて進めていただければと思います。</p>	<p>当該道路の整備によりルートの選択肢が増え、交通渋滞の緩和や移動時間の短縮などの効果が期待されるとともに、災害に強い富士川東西地域間の道路網が形成されることから、早期完成を目指して事業を推進します。</p> <p>また、新々富士川橋周辺の道路についても、富士市と連携して整備を進めており、引き続き事業を推進します。</p>
17	4	道路改良事業	一般県道 富士由比線 (新々富士川橋)	<p>当該事業により（仮称）新々富士川橋が架橋されることで、現在慢性的に渋滞している（一）富士由比線『富士川橋西交差点』の渋滞が大幅に緩和され、渋滞解消はもとより、比較的多く見掛けられる自転車通勤・通学者の安全も確保されるものと思われ、長年の夢が実現されるとの期待は大きい。</p>	<p>当該道路の整備によりルートの選択肢が増え、交通渋滞の緩和や移動時間の短縮などの効果が期待されることから、早期完成を目指して事業を推進します。</p> <p>また、当該道路には自転車歩行者道を整備し、歩行者や自転車利用者の安全安心を確保します。</p>
18	6	広域河川改修事業	二級河川太田川 (太田川下流工区)	<p>原野谷川流域では、袋井駅南側で豪雨による浸水被害が発生しており、袋井市が治水対策事業を進めている。市の事業は、駅南地区の治水対策のため、下流の原野谷川や太田川の改修を進めて、流域全体の治水が向上するように、早期の事業完了をお願いしたい。</p>	<p>整備区間より上流に位置する袋井駅南地区周辺の水位低下が図られるように、原野谷川合流点までの河道掘削を、事業完了に向け着実に進めていきます。</p>
19	6	広域河川改修事業	二級河川太田川 (太田川下流工区)	<p>和口橋を架け替えてくれたおかげで、橋付近の川の流れが良くなった。ただ、近年全国的に発生しているの豪雨災害をみていると、太田川の治水対策も充分とは言えないので、太田川や原野谷川の改修を引き続き進めていただきたい。</p>	<p>引き続き、河川整備計画に基づく河川改修を計画的に進めるとともに、近年の激甚化、頻発化する豪雨災害に対しては流域治水の考えのもと、関係機関と連携し浸水被害対策を進めていきます。</p>
20	12	通常砂防事業	芋堀寺沢	<p>近年、豪雨が頻繁に発生するようになっており、いつ災害が発生してもおかしくないという不安がある。熱海市で発生した土砂災害は、大きな被害となってしまったが、一方で、砂防の施設が土砂を貯めたことにより被害が軽減されたともニュースで聞いた。</p> <p>当地区においても、令和3年7月の大雨で、人家に土砂が流れ込み対策の必要性を感じた。人家はもちろんのこと国道（緊急輸送路）や電波塔等の重要施設があり、保全対象のみならず地域住民の生命と生活を守るため、事業の継続および早期完成を希望する。</p>	<p>土石流対策においては、人家に加え、避難地関連施設や要配慮者利用施設、重要交通網や緊急輸送路等を保全する箇所を優先し、砂防堰堤の整備を進めています。</p> <p>当地区におきましても、引き続き予算の確保に努め、砂防堰堤の早期完成を目指して事業を推進していきます。</p>
21	13	通常砂防事業	土井戸南沢	<p>当該箇所の土石流が発生すると、浜松北部を結ぶ幹線道路である国道152号に被害が及ぶため、社会的影響が甚大である。また、保全対象には中学校もあることから、未然に被害を防ぐためにも必要な事業であると考えている。</p>	<p>土石流対策においては、人家に加え、避難地関連施設や要配慮者利用施設、重要交通網や緊急輸送路等を保全する箇所を優先し、砂防堰堤の整備を進めています。</p> <p>当地区におきましても、引き続き予算の確保に努め、砂防堰堤の早期完成を目指して事業を推進していきます。</p>
22	23	高潮事業	御前崎港海岸	<p>御前崎港背後地には今も多くの住民が生活しており、地震発生から津波到達までの時間が短く、東日本大震災以降、地元では避難手段が重要な課題となっている。防潮堤を嵩上げすることにより、津波の勢いや速度が減少し、住民の生命財産を守ることとなると思います。是非、この海岸事業の完成を早期に願います。</p>	<p>令和3年度からは集中・重点的に事業費が配分される新規補助事業に移行したことで、今後の事業進捗が見込めるため、御前崎港海岸全体の早期完成を目指してまいります。</p>
23	23	高潮事業	御前崎港海岸	<p>南海トラフ巨大地震や東海地震等に備え、港周辺企業や背後の住宅地を津波から守り、従業員、住民の生命を守るため、速やかな事業実施をお願いします。</p>	<p>令和3年度からは集中・重点的に事業費が配分される新規補助事業に移行したことで、今後の事業進捗が見込めるため、御前崎港海岸全体の早期完成を目指してまいります。</p>

番号	事業 No.	事業名	箇所名	ご意見	意見に対する県の考え方
24	27	街路整備 事業	J R 東海道本線・ J R 御殿場線 (沼津駅付近連続 立体交差事業)	新車両基地の工事と一緒に計画されている旧国道 1 号と現国道 1 号を結ぶ道路が着々と整備されている。また、連続立体交差事業が終わると、東海道本線の跡地を利用して道路が整備されると聞いており、大いに期待している。引き続き、連続立体交差事業を積極的に推し進めてほしい。	新車両基地付近では、現在、沼津市が旧国道 1 号の県道富士清水線と国道 1 号を結ぶ(都)片浜西沢田線の工事を行っております。また、本事業の進捗に合わせて、沼津市が中心市街地と片浜地区を東西に結ぶ(都)大手町片浜線を整備していく予定であり、新たな交通ネットワークが形成され、車での移動もより便利なものとなります。本事業とともに沼津市の施行する都市計画道路が早期に供用できるよう、本事業の推進に努めてまいります。
25	27	街路整備 事業	J R 東海道本線・ J R 御殿場線 (沼津駅付近連続 立体交差事業)	大雨の予報を聞くたびに、3つのガードの冠水による通行止めで、駅北口方面への買い物ができるかどうか心配になる。できるだけ早く工事を進め、3つのガードを平らな道に整備してほしい。また、事業の進み具合などの最新情報を市民、県民に伝えてほしい。	本事業によりガードが撤去され、平面の道路が整備されることで冠水による通行止めは解消されます。本事業による大きな効果と考えており、早期に工事着手できるよう、事業の推進に努めてまいります。 事業の進捗状況は、まちかどトーク、SNS、広報誌など様々な媒体を用い、県民の皆様に情報発信をしてまいります。